

「地域の可能性を探る—自立・自律—」

～これから私たちにできること～

基調講演：「由布院は、今」

講師：小林 華弥子（こばやし かやこ）氏

1968年エチオピア生まれ。早稲田大学第二文学部卒業後、東京の英国外資系銀行に勤務。1997年に湯布院町に移住。行政まちづくりコンサルタントを経て、平成16年2月より湯布院町議会議員。

平成17年10月には、合併に翻弄されながらも、挾間・庄内・湯布院が合併し由布市が誕生。現在、由布市議会議員（無所属・二期目）として活躍中。

『日経WOMAN』『ウーマン・オブ・ザ・イヤー2008』受賞。
2006年には、「第1回ローカルマニフェスト大賞」の特別賞を受賞。



パネルトーク：「地域の自立・自律」

パネリスト

由布市議会議員
（株）しまの会社 代表取締役
亀岡酒造株式会社

小林 華弥子 氏
兼頭 一司 氏
亀岡 徹 氏

コーディネーター

えひめ地域づくり研究会議 代表運営委員

近藤 誠

平成22年1月30日（土） 13:00 受付開始 13:30 開演

● 会場 リジェール松山8階クリスタルホール（松山市南堀端町2-3）

※ 会場には無料駐車場がありませんので、ご来場には公共交通機関をご利用ください。

● 参加費 1,000円

● 申込締切：平成22年1月22日（金）

● 申込先：えひめ地域づくり研究会議（（財）えひめ地域政策研究センター内） 担当 武田

TEL 089-932-7750 FAX 089-932-7760

電子メール takeda@ecpr.or.jp

■主催 えひめ地域づくり研究会議

■共催 （財）えひめ地域政策研究センター

■後援 自治体学会、愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、毎日新聞松山支局、読売新聞大阪本社、産経新聞社松山支局、日本経済新聞社松山支局、共同通信社松山支局、時事通信社松山支局、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV（順不同）、



進すべきもの
伝えるべきこと

【開催主旨】

えひめ地域づくり研究会議は発足以来、「情報交換の場」「情報公開の場」「学習と研究の場」を提供し、全国に向け愛媛ここにあり！を発信し続けてきました。この礎には、組織に結集する人の民主的・主体的な行動を前提として、開かれたネットワーキングを確立するという理念があります。毎年開催している年次フォーラムは、その理念を具現化する重要な場として位置付けています。

ちょうど2008年度には愛媛で2つの全国大会が開催され、地域資源の掘り起こしが県内各地で行われました。次は、そこからどんな可能性を見いだせるのか、「あるもの」に光をあて、「ないもの」を創造し、どういうネットワークで磨き上げていくか。そこにある可能性を探るため、「自立と自律」を实践されている地域から報告をいただき、すぐにでも行動できることを探っていきたい。“すぐにできる行動”のヒントになるフォーラムになれば幸いです。

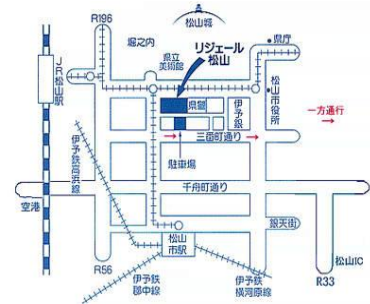
<フォーラム会場図>

会場ご案内

リジェール松山（松山市南堀端町 2-3）

交流会ご案内

フォーラム終了後、交流会を開催します。参加費4,000円で、フォーラム当日、受付にて徴収します。



参加申込書

参加ご希望の方は、申込欄に必要事項をご記入のうえファックス、又は電子メールにて必要事項をお知らせください。

- 平成 22 年 1 月 22 日（金） 必着
- FAX 089-932-7760

えひめ地域づくり研究会議 フォーラム 2010

「地域の可能性を探る—自立・自律—」

～これから私たちにできること～

団体名・社名			
所在地・住所			
連絡先	T E L :	F A X :	
参加者	御名前	所属・御役職	フォーラム後、講師を囲んで交流会を予定 (会費制)
1			参加する・参加しない
2			参加する・参加しない
3			参加する・参加しない
4			参加する・参加しない
5			参加する・参加しない

※交流会参加の有無に、「○」を付けてください。

お申込みに関わる個人情報、セミナーに関する業務や今後のイベントの案内にのみ利用いたします。